

南斜面階段 まもなく開通!

約8ヶ月間にわたる今年度の小牧山城の発掘調査がいよいよ終了に近づきました。大手虎口が確認された山頂南斜面では、以前の石階段に替わり、地中の遺構を傷めないよう木階段での復旧工事が急ピッチで進んでいます。



木階段で復旧中の南斜面

小牧山城

は っ く つ か わ ら 版

第8次発掘調査 完了近づく

加えて、今回新たな取り組みとして、調査区の法面（斜面）の一部で埋戻し復旧に「植生土のう」を採用しました。

「植生土のう」の中には、植物（芝）の種子が入っており、時間の経過とともに植物が土のうから根を張り、成長することで法面が保全されるという効果が期待されます。

平成27年度 最終号
発行日：20160316
発行：小牧市教育委員会
小牧山課
問合せ：0568-76-1623



南斜面に積まれた「植生土のう」

この取り組みは、小牧市歴史館の正面にあたる今回の復旧箇所、緑豊かな景観と来訪者の安全を両立する目的と併せて、今後の小牧山城の整備における、この「植生土のう」の有効性を確かめる実証実験も兼ねています。

今年度の調査が小牧山城に訪される多くの皆様のご理解・ご協力により、無事に終わることが出来ましたことを、担当者・作業員一同、心よりお礼申し上げます。

調査の終了に伴い、14号にわたり掲載しました「平成27年度小牧山城はっくつかわら版」は今号をもって最終号とさせていただきます。

ご愛読ありがとうございました。



ご協力ありがとうございました
また来年度お会いしましょう!